令和６年度
九州大学大学院システム生命科学府
博士課程学生募集要項
（学部３年次在学生を対象とする特別選抜）

１．専 攻 及 び 募 集 人 員

専　　攻	募 集 人 員	専　門　分　野
シ ス テ ム 生 命 科 学	若干名	生 命 情 報 科 学 生 命 工 学 生 命 医 科 学 生 物 科 学

２．出　願　資　格

令和６年３月３１日において大学に３年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学府が認めた者。

ただし、令和６年３月に大学を卒業見込みの者、既卒業者、外国における学校教育で１６年の課程を修了した者は対象としない。

３．出願資格の事前審査

出願資格については、次のとおり事前審査を行う。

（１）出願方法

願書を受理する前に出願資格の有無に関する審査を行うので、次により書類を取りそろえ、事前審査受付期間内に提出すること。郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「九州大学大学院システム生命科学府博士課程（学部３年次在学生を対象とする特別選抜）事前審査申請書類 在中」と朱書すること。

（２）事前審査に必要な書類

① 出願資格事前審査申請書（本学府所定の用紙）
② 成績証明書（学部３年前期までの所定の単位（科目）の成績を証明したもの）
③ 在籍大学学部・学科の履修要項等
④ 推薦書（様式自由（※作成例参照のこと）学部長、学科長等が記入の上、厳封したもの）

（３）事前審査受付期間

令和６年１月９日（火）～令和６年１月１２日（金）午後５時まで
（郵送の場合も同日の同時刻までに必着のこと。）

（４）事前審査受付場所

〒819-0395　福岡県福岡市西区元岡７４４
九州大学理学部等教務課　学生支援係
電 話 （０９２）８０２－４０１４

（５）事前審査の通知

事前審査の結果は、令和６年１月２６日（金）までに本人宛に通知する。

４．選　抜　方　法

（１）選抜は提出書類及び学力検査の結果により総合的な審査を行う。
（２）学力検査は筆記試験及び口述試験により行う。
　英語については、受験者のTOEIC Listening & Reading Test又はTOEFL-iBTの成績をもとに採点する。

５．学　力　検　査　科　目

専門分野	試験科目		試験日時
生命情報科学 生命工学 生命医科学 生物科学	英　　語 （筆記試験）	2021年3月以降に受験したTOEIC Listening & Reading Test又はTOEFL-iBTの成績証明書をもとに採点する	３月５日（火）
	口述試験		

※TOEIC・TOEFLに関する注意事項

①TOEIC Listening & Reading Test・TOEFL-iBTは、公式認定証が発行される正式な試験を受験すること。
（TOEIC IP,TOEFL ITP,TOEIC Speaking and Writingのスコアは認められない。）

②成績証明書は、受験者が自分に最も有利と考えるものを１部提出すること。

③２０２２年３月以降に受験したTOEIC Listening & Reading Test又はTOEFL-iBTの成績証明書を提出すること。

④試験当日に成績証明書の原本を持参すること。願書と共に提出した成績証明書と異なる成績証明書の原本を持参した場合は，試験当日に提出した成績証明書をもとに採点する。

⑤成績証明書のコピーを提出していない者が，試験当日に成績証明書の原本を持参しなかった場合及び指定している試験以外の成績証明書を持参した場合は，筆記試験，口述試験の受験を認めず，不合格とする。

６．出　願　手　続

（１）出願方法

事前審査により出願資格の認定を受けた者は次に掲げる書類を取りそろえ、願書受付期間内に提出先へ持参または郵送すること。郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「九州大学大学院システム生命科学府博士課程（学部３年次在学生を対象とする特別選抜）出願書類在中」と朱書すること。

（２）提出書類

	提出書類	留　意　事　項
1	入学願書	本学所定の用紙にもれなく記入すること。
2	受験票	本学府所定の用紙を使用すること。
3	TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL-iBT の成績証明書の写し	TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL-iBT の公式の成績証明書であること。 （TOEIC IP,TOEFL ITP,TOEIC Speaking and Writing のスコアは認められない。） 2022 年 3 月以降に受験した TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL-iBT の成績証明書の写しを 「TOEIC, TOEFL 成績証明書（複写）貼付用紙」に 貼付して提出すること。 願書提出時に成績証明書が間に合わない場合は、「TOEIC ，TOEFL 成績証明書（複写）貼付用紙」下部にある□をチェックし提出すること。 いずれの場合も、成績証明書の原本も受験時に持参すること。

4	入学検定料原符 （検定料30,000円）	入学検定料 30,000 円を次の方法により納入し、入学検定料受付証明書貼付台紙を提出すること。 【銀行振込みの場合】 ・本要項に綴込みの振込依頼書（「九州大学」入学検定料）の太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全てボールペンで正確・明瞭に記入し、Ａ・Ｂ・Ｃ票を切り離さずに銀行へ持参すること。記入の際は本要項に綴込の振込依頼書（「九州大学」入学検定料）の記載例を参照して記入してください。 ・振込みを済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち「九州大学」入学検定料振込金受付証明書（Ｃ票）を入学検定料受付証明書貼付台紙の貼付欄に貼付し、住所・氏名・連絡先（TEL）を記入し、出願書類に同封すること。 ※ゆうちょ銀行・ＡＴＭ・インターネットでの振込みはできない。なお、三井住友銀行本支店にて振込みする場合の振込手数料は無料となるが、他行から振込む場合は、振込手数料は出願者の負担になる。 ※振込みは「電信扱」に限る。 【コンビニエンスストアによる支払いの場合】 ・振込み方法の詳細については、「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を確認すること。 ・振込みを済ませたら、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』部分を切り取り、入学検定料受付証明書貼付台紙の入学検定料振込金受付証明書貼付欄に貼付し、住所・氏名・連絡先（TEL）を記入し、出願書類に同封すること。 【クレジットカードによる支払いの場合】 ・振込み方法の詳細については、「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を確認すること。 ・振込みを済ませたら、「照会結果」をプリントアウトし、出願書類に同封すること。 ・入学検定料受付証明書貼付台紙には、住所・氏名・連絡先（TEL）のみを記入し、出願書類に同封すること。 ※振込可能期間は、２月５日（月）～２月１６日（金）とするので留意すること。
5	在留カードの写し	※外国人在留者の志願者のみ提出。
6	受験票郵送用封筒	封筒（角形２号；縦33.2㎝×横24.0㎝）に返信用あて先を明記し、郵便切手３８０円分(定形外＋速達料金)を貼る。

（３）出願書類提出先

〒819-0395　福岡県福岡市西区元岡７４４
九州大学理学部等教務課　学生支援係
電 話 （０９２）８０２－４０１４

７．願 書 受 付 期 間

令和６年２月９日（金）～令和６年２月１６日（金）午後５時まで
（郵送の場合も同日の同時刻までに必着のこと。）

８．合 格 発 表

令和６年３月１１日（月）１０時に、九州大学伊都キャンパスウエスト１号館Ｃ棟２階のメインエントランスに掲示するとともに、合格者には本人宛に文書で通知する。また、大学院システム生命科学府のホームページ(http://www.sls.kyushu-u.ac.jp)にも合格者の受験番号を掲載する。(期間は２週間程度。）なお、電話等による問い合わせには一切応じない。

９．入 学 予 定 日

令和６年４月１日

10. 入学料及び授業料

入 学 料：２８２，０００円（予定）
授 業 料：２６７，９００円［年額５３５，８００円］（予定）

※ 上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されるので留意すること。

11. 注 意 事 項

（１）本出願資格により本学府に入学した者は、学部学生としての学籍上の身分は退学となり、学士の学位を取得しないまま、入学することとなる。そのため、各種国家試験等の受験資格で大学の学部卒業が要件となっているものについては、受験資格なしとなるので、留意すること。なお、学士の学位については、所定の要件を満した後、「独立行政法人大学改革支援・学位授与機構」に申請を行うことにより、取得可能となる場合がある。
（２）願書等の提出書類については、システム生命科学府ＨＰで配布しているＰＤＦデータを片面印刷して作成すること。
（３）願書受理後の記載事項の変更は認めない。また、検定料の払い戻しは行わない。
（４）試験会場等の詳細については、受験票送付時に通知する。
（５）受験票が２月２８日（水）まで未着の場合は、理学部等教務課学生支援係に申し出ること。
（６）本学府では、入学時に希望した指導教員を変更することは認められないため、受験する際には、志望する「教育グループ」及び「指導教員」を熟考の上、決定すること。
（７）出願にあたっては、必ず事前に志望する指導教員に受験する旨を連絡すること。
（８）本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を受け付けている。
受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、出願前のできるだけ早い時期に理学部等教務課学生支援係まで、連絡すること。

12. 出願書類における個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。

１．合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。
２．成績証明書を、１年次における授業料免除等の就学支援業務で利用する。
３．出願書類に記載の個人情報を、個人が特定できないかたちで、本学における入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。

出願書類に記載の個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」その他関連法令により認められる場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

【問合せ及び願書請求・提出先】
〒819-0395　福岡県福岡市西区元岡７４４
九州大学理学部等教務課　学生支援係
（伊都地区ウエスト１号館Ａ棟３階３０５号室）
電 話 （０９２）８０２－４０１４
Ｆａｘ （０９２）８０２－４０１６
E-mail: rixgksien@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学大学院システム生命科学府の学生受入方針について

（アドミッション・ポリシー）

【求める学生像】

医歯薬学系分野または理農工学系分野での基礎学力を有し、システム生命科学の研究に取組む意欲を有する学生を受け入れる。なお、本学府が設置する社会人枠には、企業や民間の研究機関等に勤務している者で、本学府での教育研究での機会を希望する者を受け入れる。また、上記の基礎学力を有する海外からの留学生を受け入れる。

本学府での修学を目指す学生には次のことが求められる。

・未知の現象や未解決の課題に対する好奇心
・新たな生命科学領域に挑戦する積極性
・異分野の領域の学習・研究に対する意欲
・真理探究への情熱と忍耐力
・生命に関する教養・倫理観

【入学者選抜の基本方針（選抜方式、選抜基準等）】

・専門科目、外国語、面接その他必要な審査を行う。面接では、知識、技術能力、適性、研究計画等、多面的に評価する。
・社会人特別選抜については、現職の研究者、技術者等の職歴、職務内容、研究計画等を考慮する。
・外国人留学生を対象とした国際コース、学部３年次在学生特別選抜入試、および外国人留学生特別選抜については、知識、技術能力のみならず英語または日本語でのコミュニケーション能力、研究計画等についても考慮する。

九州大学大学院システム生命科学府概要

○教育の目的について

近年の生命科学は実験・計測機器の高度化により、膨大かつ詳細な情報を得ることで飛躍的な進展を遂げている。しかしながら、このような機器や解析法の開発、ならびにそこから得られる膨大な情報から重要な意味を抽出する作業を旧来の生物学、医学、農学分野の研究のみで行うには限界があり、情報科学および工学分野の理論と技術が不可欠である。システム生命科学府では、生物学、医学、農学、情報科学、工学の諸分野を横断的に融合した学際的な教育研究を行うことで、社会の多様な要請に応えうる独創性と柔軟性に富み、高度な能力と広い学識を備えた先端的研究者・教育者ならびに高度な専門職業人を養成する。そのために、本学府では生命情報科学講座、生命工学講座、生命医科学講座、および生物科学講座の４つの講座を置き、大学院教育を実施する。

なお、本学府には通常の教育課程の他、英語による授業等により学位取得可能なシステム生命科学国際コースを、副専攻として九州大学博士課程教育リーディングプログラムによる決断科学大学院コースを置いている。

○５年一貫制の博士課程について

本学府は前期と後期を区分しない５年一貫制の博士課程である。この課程に５年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導をうけ、博士論文を提出し、最終試験を受けて合格すると博士の学位が授与される。また、編入学者に対しては、入学前の履修状況により適宜修学指導を実施する。

なお、優れた研究業績を上げた者については、修業期間が短縮され早期に学位を授与される道が開かれている。

本学府で授与する学位はシステム生命科学を基本とし、理学、工学、情報科学のなかから選択することもできる。

○人材の育成について

本学府では、生物科学（医学、農学を含む）と情報科学、工学などの諸科学の融合的教育研究領域としての「システム生命科学」という新しい領域を担う優れた研究者と高度専門職業人の養成を目標としている。このような人材を養成するためには学際的・複合的な専門知識と研究方法の習得が必要であり、前期と後期を区別しない５年一貫制博士課程とするとともに、システム生命科学専攻１専攻としている。そこでは、初年次の講義では学部教育とは異なる分野の基礎的教科の受講を推奨するとともに、２年次後期、および３年次前期には学際開拓創成セミナーⅠ、Ⅱを必修科目として博士論文のテーマ選択へ反映させている。

このようにして、新しい学問体系の構築と既存学問の研究水準の維持・発展を兼ね合わせた学位授与システムを確立している。編入学者に対しては、入学前の履修状況により適宜修学指導を実施している。なお、優れた研究業績を上げた場合については、修業期間が短縮され早期に学位を授与される道が開かれている。本学府で授与する学位は、システム生命科学を基本とし、理学、工学、情報科学のなかから選択することもできる。また、２年修了時には所定の単位を修得し修士論文を提出し、 最終試験を受けて合格すると修士の学位が授与される。修了生は、生物科学と情報科学・工学の最先端技術と理論の融合によって生まれる新しい分野、システム生命科学を担う研究者として大学等や国公立研究機関、民間企業研究部門において活躍するとともに、システム生命科学の技術を基盤にした専門職業人という進路をとっている。

教育研究内容一覧

専門分野	担当教員名	研究内容
生命情報科学	教授　鈴木　英之進 教授　伊良皆　啓治 教授　内田　誠一 教授　林　健司 教授　興　雄司 教授　ﾖﾊﾝ　ﾛｰﾚﾝｽ 准教授　吉田　寛 准教授　岡本　剛 准教授　手老　篤史 准教授　＊田代　康介	情報科学，統計科学の理論体系を駆使して，ゲノム解析ならびに生命の基本原理解析に関する教育研究を行うことによって，生命機能の解明とその医療応用を目指す。そのため，体系化された生命情報データベースを基にして，知識発見，学習機能，推論機能，センシング，モデリング，モデル化・シミュレーションのためのアルゴリズム開発手法とそのプログラミング技術，それらを統合した高速・高効率・高信頼で実行可能な統合計算機システムの構築と運用方法について教育研究する。
生命工学	教授　上平　正道 教授　片山　佳樹 教授　工藤　奨 教授　荒田　純平 教授　片倉　喜範 准教授　水本　博 准教授　岸村　顕広 准教授　森　健 准教授　岡部　弘高 准教授　沼田　倫征	動物培養細胞を利用した有用タンパク質等の生産理論の確立，抗老化・抗生活習慣病を目指した新規創薬・機能性食品の分子設計に関する教育研究を行う。また，細胞・生体組織の力学的・熱工学的挙動の解明や培養技術の開発，各種再生臓器に必要な生体親和性・生分解性に富む高分子材料ならびに生体用バイオセラミックス，複合材料の開発および人工臓器の開発のための教育研究を行う。さらに，分子レベルでの治療を可能とするナノテクノロジー技術，バイオイメージング，ナノ診断，光応用診断などの先端生体計測の開発と複雑系的手法を取り入れた生命システム解明に関する教育研究を行う。
生命医科学	教授　近藤　久雄 教授　須山　幹太 教授　＊神田　大輔 教授　久保田　浩行 教授　馬場　健史 教授　大川　恭行 教授　落合　博 教授　稲葉　謙次 教授　長﨑　正朗 准教授　馬場　崇 准教授　柴田　弘紀 准教授　嶋田　睦 准教授　宇田　新介 准教授　和泉　自泰 准教授　原田　哲仁	ヒトのゲノム情報から見た，生物学的多様性の解析，生体維持機構の解析，多因子性疾患・難治性疾患の病因・病態解析，治療・予防法の開発等を行うために，ヒト生物学に関する膨大なデータと医学的知識を統合し，ゲノム科学を基礎に据えた情報科学，工学，生物資源科学との有機的な連携を図ることによって，疾患感受性や正常形質などのヒトの個体差に関わる重要問題を解明するための教育研究を行う。
生物科学	教授　齋藤　大介 教授　田村　茂彦 教授　池ノ内　順一 教授　石原　健 教授　高橋　達郎 教授　立田　晴記 教授　濱村　奈津子 教授　松尾　直毅 教授　佐竹　暁子 教授　太田　訓正 教授　手島　康介 准教授　寺本　孝行 准教授　祢宜　淳太郎 准教授　藤原　学 准教授　仁田坂　英二 准教授　伊藤　太一 准教授　細川　貴弘 准教授　佐々木江理子 准教授　早川　敏之 准教授　新垣　誠司 講師　熱田　勇士 講師　林　良樹 講師　中條　信成 講師　山脇　兆史 講師　松沢　健司 講師　楠見　健介	高等生物の基本的な生命現象を解明するために，動物及び植物の基本構造単位である真核細胞について，ゲノム遺伝子の発現制御，タンパク質の生合成・構造・機能制御，細胞内顆粒の動的存在状態と制御，細胞としての統合，細胞間の相互作用等について教育研究する。さらに，高次生命現象としての発生，分化，代謝，神経システムの働き，遺伝子から見た行動，学習，外部環境への適応等について縦断的な教育研究を行う。 動物の環境からの情報受容と応答，植物の光などの環境情報の受容と応答，個体の繁殖・社会生態等にみられるさまざまな適応戦略，海洋などの群集を対象とした群集構造の成立と存続，集団遺伝学的手法を用いた遺伝子レベルでの進化や多様性維持機構，さらにはこのような複雑な生命現象の数理生物学的解析などについて，分子・細胞・個体・集団の各レベルを統合した教育と研究指導を行う。これらの教育研究により，動植物の環境への応答メカニズム，生態学的手法に基づいた生物と環境との相互作用，進化的視点に基づいた生物多様性維持機構などの先端的研究に貢献できる人材を養成する。

＊は２０２４年３月末日定年退職予定

	教育グループ	教 員 名	研究キーワード
生命情報科学	生命情報発見学	教　授・鈴木　英之進	データマイニング，機械学習，発見ロボット https://www.i.kyushu-u.ac.jp/~suzuki/suzuki-j.html
		准教授・吉田　寛	多変数多項式，多項式生命モデル/Polynomial-life model， 動的恒常性維持,再生場の理論
	生命情報処理学	教　授・伊良皆　啓治	脳機能イメージング，脳情報処理，脳機能計測，生体情報計測，ブレインコンピュータインターフェイス，生体医工学 https://bie.inf.kyushu-u.ac.jp
		准教授・岡本　剛	匂いの脳科学研究，快適性の脳科学的評価，ニューロフィードバック技術，焚き火の脳科学研究 https://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~okamoto/
	生命情報数理学	教　授・内田　誠一	バイオイメージインフォマティクス，画像情報学， パターン認識，機械学習，実データ解析 https://human.ait.kyushu-u.ac.jp/
		准教授・手老　篤史	数理モデル，行動制御，認識，単細胞，研究者学
	生命情報電子工学	教　授・林　　健司	匂いイメージング，有機電子デバイス， ナノ構造分子素子センサ https://o.ed.kyushu-u.ac.jp/
		教　授・興　　雄司	バイオ光センシング，レーザー，光機能材料，分光分析計測 https://www.laserlab.ed.kyushu-u.ac.jp/
	生命情報解析学	准教授・田代　康介	遺伝子発現制御，ネットワーク解析， エピジュネテクス制御，細胞分化，幹細胞 https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/lab/mogt/index.html
	認知神経科学	教　授・ﾖﾊﾝ ﾛｰﾚﾝｽ	意思決定，認知科学，生命倫理，視覚的認知，行動分析 https://dubitopress.blogspot.jp/

	教育グループ	教 員 名	研究キーワード
生命工学	生命プロセス工学	教　授・上平　正道	医用生体工学，組織工学，遺伝子工学，ウイルス工学， トランスジェニック動物 https://www.chem-eng.kyushu-u.ac.jp/lab3/index.html
		准教授・水本　博	ハイブリッド型人工肝臓，再生医療，幹細胞，細胞組織体， 動物細胞培養 https://www.chem-eng.kyushu-u.ac.jp/lab6/sls/
	機能組織化学	教　授・片山　佳樹	細胞内情報伝達，薬物送達システム，バイオチップ， 生体・医用材料，生体計測，バイオイメージング https://sites.google.com/view/katayamalab
		准教授・岸村　顕広	ソフトマテリアル，薬物送達システム，超分子化学， ナノ生理学，濃縮物質系化学，ナノリアクター https://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~katayama/
		准教授・森　健	ソフトマテリアル，薬物送達システム，生体・医用材料， 細胞内情報伝達，免疫治療，再生医療 https://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~katayama/
	生命物理工学	准教授・岡部　弘高	バイオフォトン，活性酸素，光応用生体計測，ソフトマター アクチュエータ，バイオミメティックス，生物物理 https://www.okabe.ap.kyushu-u.ac.jp/index-j.html
	生体機能工学	教　授・工藤　奨	バイオメカニクス，バイオトランスポート， バイオマテリアル，細胞力学 https://www.bfe.mech.kyushu-u.ac.jp/
	先端医療デバイス	教　授・荒田　純平	機械工学，ロボット工学，メカトロニクス， 医療ロボット，遠隔操作ロボット https://amd.mech.kyushu-u.ac.jp/
	細胞制御工学	教　授・片倉　喜範	アンチエイジング食品，抗老化，食品機能，動物細胞工学 https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/lab/crt/
	構造分子生物学	准教授・沼田　倫征	CRISPR-Cas系，非コードRNA， トキシン-アンチトキシン系，DNAの複製と修復

	教育グループ	教 員 名	研究キーワード
生命医科学	細胞工学	教　授・近藤　久雄	細胞内小器官（オルガネラ）の形成と維持，オルガネラの細胞周期変化，細胞内膜融合，小胞体とゴルジ体，オルガネラの試験管内再構成系 https://www.cellbiology.med.kyushu-u.ac.jp/Kondo-Lab.html
	性差生物学	准教授・馬場　　崇	核内受容体による代謝制御，雌雄生殖腺の発生，クロマチン構造の性差 https://www.med.kyushu-u.ac.jp/seisaseibutu
	情報生物学	教　授・須山　幹太	バイオインフォマティクス，情報生物学，遺伝子発現制御，がんゲノム，疾患ゲノム，エピゲノム，分子進化 https://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/labo/bioinfo/
	ゲノム医科学	准教授・柴田　弘紀	人類遺伝学，集団遺伝学，進化医学，ゲノム多様性，精神・神経疾患 https://www.gen.kyushu-u.ac.jp/~byouin/
	構造生命科学	教　授・神田　大輔	構造生物学，Ｘ線結晶解析法，核磁気共鳴法，クライオ電子顕微鏡，タンパク質，酵素反応機構，分子認識，ゆるい相互作用，シグナル伝達，タンパク質輸送，糖鎖転移反応，ＤＮＡ複製 https://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/vsb/index.html
		准教授・嶋田　睦	構造生物学，X線結晶構造解析，エンドサイトーシス，細胞骨格，シグナル伝達 https://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/vsb/index.html
	統合オミクス	教　授・久保田　浩行	統合オミクス，システム生物学，数理モデル，計算機シミュレーション，ホメオスタシス，シグナル伝達，代謝 https://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/labo/omics/
		准教授・宇田　新介	トランスオミクス解析，システム生物学，統計的機械学習，情報理論 https://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/labo/omics/
	メタボロミクス	教　授・馬場　健史	メタボロミクス，メタボローム，代謝，分析化学，疾患解析，毒性解析，食品機能解析 https://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/labo/metabolomics/
		准教授・和泉　自泰	メタボロミクス https://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/labo/metabolomics/
	トランスクリプトミクス	教　授・大川　恭行	エピゲノム，エピジェネティクス，転写，遺伝子発現制御，細胞分化，トランスクリプトミクス，クロマチン，ゲノム，バイオインフォマティクス，骨格筋分化 https://tx.bioreg.kyushu-u.ac.jp/
		准教授・原田　哲仁	エピゲノム，エピジェネティクス，クロマチン構造解析，細胞分化，トランスクリプトミクス https://tx.bioreg.kyushu-u.ac.jp/
	遺伝子発現動態学	教　授・落合　博	転写，遺伝子，高次ゲノム構造，多能性幹細胞
	トランススケール構造生命科学	教　授・稲葉　謙次	クライオ電子顕微鏡，タンパク質品質管理，レドックス，カルシウム，亜鉛，細胞恒常性維持
	バイオメディカル情報解析分野	教　授・長﨑　正朗	メディカルインフォマティクス、空間オミクス情報解析、大規模ゲノムコホート解析、ヒトゲノム情報解析、ヒトオミクス情報解析、システム生物学、長鎖型シークエンス解析 大規模情報解析 https://nagasakilab.csml.org/

	教育グループ	教 員 名	研究キーワード
生物科学	動物発生生物学	教　授・齋藤　大介	発生生物学，始原生殖細胞，生殖工学，鳥類，細胞移動 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~animaldevelopment/
		講　師・熱田　勇士	四肢発生，リプログラミング，3次元培養，胸骨発生 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~animaldevelopment/
		講　師・林　　良樹	発生生物学、生殖系列、幹細胞、エピゲノム、細胞内代謝 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~animaldevelopment
	細胞機能学	准教授・寺本　孝行	線虫*C. elegans*，神経ネットワーク，蛍光イメージング，カルシウムイオン，マグネシウムイオン https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~funccell/
		講　師・中條　信成	発生生物学，アフリカツメガエル，細胞周期 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~funccell/
		講　師・山脇　兆史	昆虫，カマキリ，運動制御，神経行動学，神経回路 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~funccell/
	植物分子生理学	准教授・祢冝　淳太郎	順遺伝学，気孔，陰イオンチャネル，転写因子，葉緑体 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~plant/
	分子細胞生物学	教　授・田村　茂彦	ペルオキシソーム欠損症，タンパク質複合体，病因遺伝子，オルガネラ恒常性，プロテインキネシス https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~molcellbiol/
	脂質細胞生物学	教　授・池ノ内　順一	上皮細胞，細胞接着装置，細胞極性，細胞膜構造，細胞骨格，人工膜 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~taisha/
		講　師・松沢　健司	細胞接着，集団細胞運動，細胞間コミュニケーション，シグナル伝達 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~taisha/
	分子遺伝学	教　授・石原　健	線虫*C. elegans*，行動遺伝学，情報処理の分子メカニズム，嗅覚と行動可塑性，体内環境による行動制御 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~bunsiide/
		准教授・藤原　学	行動，神経可塑性，感覚回路，遺伝学，カルシウムイメージング，光遺伝学，線虫
	染色体機能学	教　授・高橋　達郎	DNA修復，クロマチン，ミスマッチ修復，染色体接着，相同組み換え，染色体複製，ツメガエル https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~chromosome/
	植物多様性ゲノム学	准教授・仁田坂　英二	アサガオ，形態形成，トランスポゾン，ナショナルバイオリソースプロジェクト，系統保存，遺伝学，変異体 https://mg.biology.kyushu-u.ac.jp/
		講　師・楠見　健介	イネ Oryza sativa，植物生理，環境応答，光合成，葉緑体，炭素・窒素バランス https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~plantgenomics/

	教育グループ	教 員 名	研究キーワード
生物科学	時間生物学	准教授・伊藤　太一	時間生物学，概日リズム，時計遺伝子，体内時計，睡眠
	生態科学	教　授・立田　晴記	進化生態学，生物測定学，生物多様性， 野生生物の保全管理，種分化，系統地理，行動 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~ecology/lab/
		教　授・濱村　奈津子	微生物生態学，微生物地球科学，微生物多様性進化， バイオレメディエーション，微生物ヒ素代謝， メタゲノミクス https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~microecol/
		准教授・細川　貴弘	進化生物学、行動生態学、昆虫学、微生物学、共生
	行動神経科学	教　授・松尾　直毅	マウス，記憶・学習，神経回路，シナプス可塑性， 遺伝子工学，行動解析，神経活動イメージング https://biology.kyushu-u.ac.jp/neuroscience/
	数理生物学	教　授・佐竹　暁子	生態，環境，進化，数理，ゲノム https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~satake/
		准教授・佐々木　江理子	量的遺伝学，ゲノム多様性，エピゲノム，環境，適応進化， モデル植物 https://bio-math10.biology.kyushu-u.ac.jp/member/sasaki.html
	幹細胞生物学	教　授・太田　訓正	幹細胞，ニッチ，多能性，リボソーム，Tsukushi，Akhirin https://kyushu-stemcellbiology.com/ja/
	進化遺伝学	教　授・手島　康介	集団遺伝，集団ゲノム，分子進化，ゲノム多様性，集団史， 適応進化，バイオインフォマティクス，シミュレーション https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~kteshima/
		准教授・早川　敏之	人類進化，ヒト化の分子基盤，糖鎖，霊長類，精神疾患， 進化医学 https://www.biology.kyushu-u.ac.jp/~kteshima/
	海洋生物学	准教授・新垣　誠司	生態学，群集，多様性，沿岸生態系，魚類，潮間帯，サンゴ https://sites.google.com/site/fishcommunityecology/home

令和　　年　　月　　日

九州大学大学院システム生命科学府長　殿

（申請者）

大学名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学部名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学科名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

現住所　〒　　－

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ふりがな
氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出願資格事前審査申請書

このたび貴学府博士課程入学試験に出願するに先立ち，出願資格の事前審査を受けたく，関係書類を添えて申請いたします。

【記載例】

令和　　年　　月　　日

九州大学大学院システム生命科学府長　　殿

○　○　大学　○　○　学部
学部長　○　○　○　○　　印

推　　薦　　書

下記の者を、令和６年度九州大学大学院システム生命科学府博士課程学生募集要項（学部３年次在学生を対象とする特別選抜）出願資格に該当する成績優秀である者として推薦します。

記

在学期間　　令和○○年度入学、令和○○年３月末日で○○ヶ年

氏　　名　　○　○　○　○

要　　件　　３年次末までの必要な単位を修得する見込みであること。

令和６年度九州大学大学院システム生命科学府博士課程

入　学　願　書

九州大学大学院システム生命科学府長　殿

貴学府博士課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

（写真貼付）
（3cm×4cm）

正面上半身、無帽で、出願前３ヶ月以内に撮影したもの

受験番号（※記入不要）	３ＳＬ２４０	学生番号	（本学学生のみ記入）			
ふりがな 氏　名		生年月日	西暦　　年 昭･平　　年　　月　　日	性別	男・女	
英字氏名						
希望する教育グループ		希望する指導教員 ※必ず希望する指導教員に事前に連絡し，右欄に○をすること。		事前連絡		

本人	現　住　所	〒　　－ TEL（　　）　　－	本籍地（外国人は国籍）	都･道 府･県
	受信連絡先	〒　　－ TEL（　　）　　－ E-mail		
出願時の在籍状況		大学　　学部　　学科 令和　　年　　月現在　第３年次生		

履歴	学　籍（高等学校卒業から記入すること）	年　月	高等学校卒業
		年　月	大学　　学部　　学科　入学
		年　月	
		年　月	
		年　月	
		年　月	
	職　歴	年　月	
		年　月	
		年　月	
		年　月	

※高等学校卒業以上、現在に至るまで、履歴に空白期間がないよう漏れなく記入すること。

受　験　票 （令和６年度）

※ 受験番号	３ＳＬ２４０
氏　　名	

（写真貼付）
（3cm×4cm）

正面上半身、無帽で、
出願前３ヶ月以内
に撮影したもの

九州大学大学院システム生命科学府博士課程（学部３年次在学生）

（注）　１．※欄は記入不要
２．本票は常に携帯し、試験の際には机上において係員に見えるようにしておくこと。

TOEIC Listening＆Reading Test・TOEFL-iBT 成績証明書（複写）

貼付用紙

ふりがな 氏　　名			
試験形式 （該当するものに ○をつけること）	１．TOEIC　Listening & Reading Test ２．TOEFL-iBT		
TOEIC,TOEFL の受験日	年　　月　　日	TOEIC,TOEFL の受験会場	

（成績証明書の複写　貼付スペース）

□ 成績証明書の交付が願書提出時には間に合わないため、成績証明書（複写）は貼付せず、試験当日に原本を持参します。

（注意）この欄に成績証明書（複写）を貼付した場合も、試験当日に成績証明書の原本を持参すること。
出願時に成績証明書の交付が間に合わない場合は、試験当日に成績証明書の原本を持参することにより、成績証明書（複写）を提出したものとみなす。
その場合は、上記の欄に記入した上で、□にチェックを入れてこの用紙を提出すること。

入学検定料受付証明書貼付台紙

令和６年度	
志 望 学 府	大学院システム生命科学府
住　　所	〒　　－
氏　　名	
連絡先（TEL）	
貼　付　欄	

【銀行振込の場合】
Ｃ票（「九州大学」入学検定料振込金受付証明書）を
この枠内に貼付すること

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』
部分を切り取り、この枠内に貼付すること

【クレジットカードによるお支払いの場合】
支払い終了後、Ｅ−支払いサイトの「申込内容照会」に
アクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と
【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に
同封すること。

１．金融機関領収印のないＣ票は無効です。
２．Ｃ票、収納証明書以外の貼付は無効です。
３．剥がれないように、しっかりと糊付けしてください。
４．住所・氏名・連絡先（TEL）を必ずご記入ください。

【大学院生】　入学検定料

入学検定料 30,000 円は，次の方法で納付してください。

本要項に所定の振込依頼書（九州大学入学検定料）の太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全てボールペンで正確・明瞭に記入し、Ａ・Ｂ・Ｃ票を切り離さずに銀行へ持参してください。（記入の際は本要項に綴込の振込依頼書（九州大学入学検定料）の記載例を参照して記入してください。）
振込みを済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち「九州大学入学検定料振込金受付証明書（Ｃ票）を入学検定料受付証明書貼付台紙の貼付欄に貼付し、住所・氏名・連絡先（TEL）を記入し、出願書類に同封してください。

○ ゆうちょ銀行・ＡＴＭ・インターネットでの振込みはできません。
　なお、三井住友銀行本支店にて振込みする場合の振込手数料は無料となりますが、他行から振込む場合は、振込手数料は出願者の負担となります。
○ 振込期間は、**令和６年２月５日（月）～令和６年２月 16 日（金）**とし、「電信扱」に限ります。

Ａ票

振込依頼書

（「九州大学」入学検定料）

ご依頼日		科目	
令和　年　月　日		電信扱	手数料　円
振込先	三井住友　銀行　福岡支店	金額	百万　千　円　３００００
受取人	預金種目：普通　口座番号：７１１９２４０		
	（フリガナ）キュウシュウダイガク		
	（おなまえ）九州大学		
学府コード	／　／　３　Ｓ　Ｌ		
依頼人（志願者）	氏名（フリガナ）	出納印	
	（おところ）　（電話）		

※【取扱金融機関へのお願い】
1．収納印はＡ・Ｂ・Ｃ票の３ヶ所にもれなく押印してください。
2．Ｂ・Ｃ票は，必ず依頼人へお返しください。
3．振込期間は、**令和６年２月５日（月）から令和６年２月 16 日（金）まで**です。
4．三井住友銀行の本支店での振込は手数料が無料となります。
5．学府コード，フリガナは必ず打電してください。

（取扱金融機関保管）

（金融機関で切り離してください）

Ｂ票

振込金受取書

（「九州大学」入学検定料）

令和　年　月　日	
金額	百万　千　円　３００００
振込先	三井住友銀行 福岡支店
受取人	キュウシュウダイガク 九州大学
学府コード	／　／　３　Ｓ　Ｌ
志願者氏名	（フリガナ）
手数料	円

出納印

収入印紙

（志願者保管）

（振込後Ｃ票は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼り付けてください）

Ｃ票

「九州大学」入学検定料 振込金受付証明書

令和　年　月　日	
金額	百万　千　円　３００００
振込先	三井住友銀行 福岡支店
受取人	キュウシュウダイガク 九州大学
学府コード	／　／　３　Ｓ　Ｌ
志願者氏名	（フリガナ）

出納印

（入学検定料原符裏面貼付用）

記載例

銀行窓口へ持参された日を記入してください。

A票

振込依頼書

（「九州大学」入学検定料）

ご依頼日		科目	
令和　年　月　日		電信扱	手数料　円
振込先	三井住友　銀行　福岡支店	金額	百万　千　円　3 0 0 0 0
受取人 預金種目	普通	口座番号	7 1 1 9 2 4 0
（フリガナ）	キュウシュウダイガク		
（おなまえ）	九州大学		
学府コード	3 S L		
依頼人（志願者） 氏名（フリガナ）			
（おところ）	（電話）		

出納印

※【取扱金融機関へのお願い】

1．収納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。
2．B・C票は，必ず依頼人へお返しください。
3．振込期間は、令和6年2月5日（月）から令和6年2月16日（金）までです。
4．三井住友銀行の本支店での振込は手数料が無料となります。
5．学府コード、フリガナは必ず打電してください。

（取扱金融機関保管）

（金融機関で切り離してください）

B票

振込金受取書

（「九州大学」入学検定料）

令和　年　月　日	
金額	百万　千　円　3 0 0 0 0
振込先	三井住友銀行 福岡支店
受取人	キュウシュウダイガク 九州大学
学府コード	3 S L
志願者氏名	（フリガナ）
手数料	円

出納印

（志願者保管）

（振込後C票は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼り付けてください）

収入印紙

C票

「九州大学」入学検定料 振込金受付証明書

令和　年　月　日	
金額	百万　千　円　3 0 0 0 0
振込先	三井住友銀行 福岡支店
受取人	キュウシュウダイガク 九州大学
学府コード	3 S L
志願者氏名	（フリガナ）

出納印

（入学検定料原符裏面貼付用）

志願者の住所，電話番号を記入してください。

志願者の氏名(ﾌﾘｶﾞﾅ)を必ず記入してください。

この「C票」は「入学検定料受付証明書貼付台紙」の貼付欄に貼付してください。

九州大学
コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法

1 Webで事前申込み

本学ＨＰからもアクセスできます！

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、
もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※クレジットカード・Alipay国際決済・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。
申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

クレジットカード Alipay・銀聯 でお支払い

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

お支払い完了です。
下記の手順に従って、申込内容照会結果を印刷してください。

コンビニエンスストアでお支払い

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

セブンイレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON / MINI STOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付(紫のボタン)

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポート へ

代金支払い

各種代金お支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

3 出　願

【クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払いの場合】

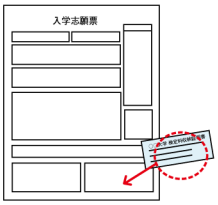
支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封してください。

<注意>
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

●出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。

●支払最終日の『Webサイトでの申込み』は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。

●「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●一度お支払いされた入学検定料は返金できません。

●入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

●Alipay、銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。
（携帯電話からはお支払いできません）

●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。